

# 【女子バレーボール部】 北部支部春季大会 結果報告

4月24日（土）@ 深谷商業高校

4月24日（土）、新入生4人と、男バレからの助っ人マネージャーを迎え入れ…総勢15人で春季大会に臨みました！新人戦が中止になってしまったため、チームとしては約半年ぶりの公式戦。そして、前回の公式戦には卒業生が出場していたので、このチームで臨む初の公式戦でした。以下、結果をご報告します。

## 1回戦 vs 小鹿野高校 2-0 (25-3、25-5) 勝

第一試合ということで緊張もありましたが、確実にサーブを入れ、確実にチャンスボールを処理し…という「確実なバレー」で流れをつかみ、終始リードした展開で試合を進めることが出来ました。相手とは少し力の差はあったものの、練習してきたことが生かされた場面もあり、2回戦に向けていい流れを掴むことが出来ました。

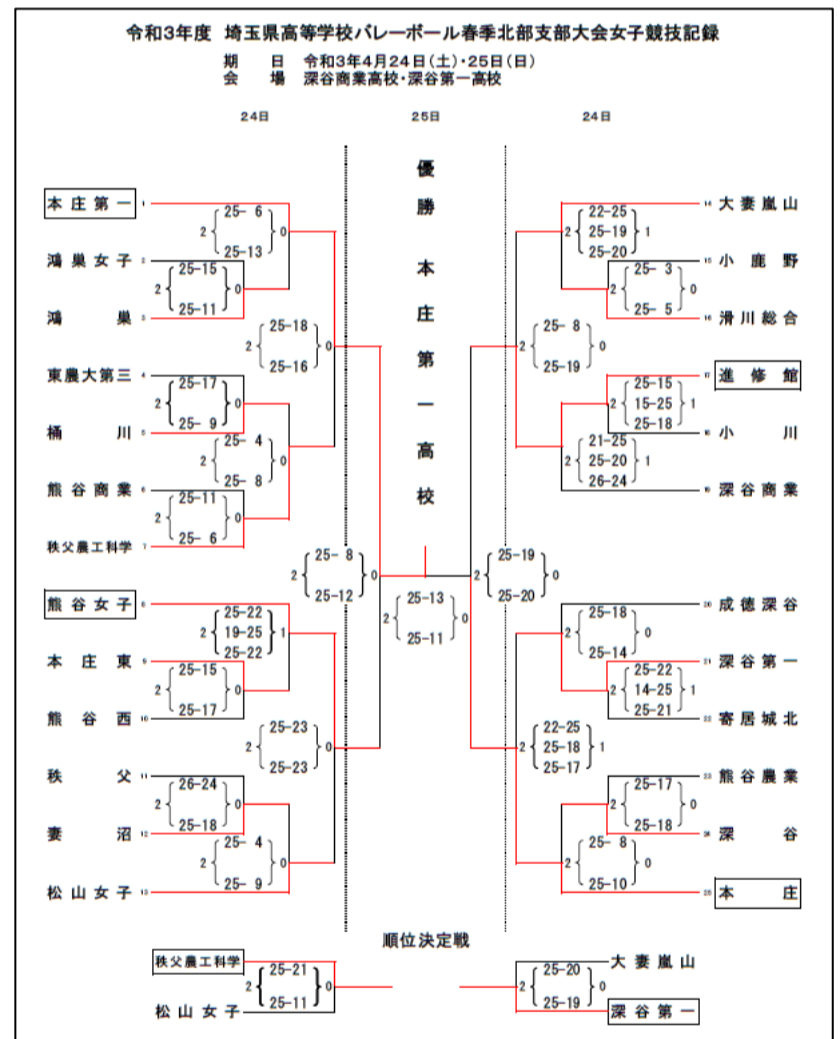
## 2回戦 vs 大妻嵐山高校 1-2 (25-22、19-25、20-25) 負

第三シードの大妻嵐山高校との対戦でした。4月頭に練習試合をした相手でもあり、お互いのチームスタイルがよく分かった状態での試合でした。スタメンは、セッター 間野目、センター 市毛・伊藤、サイド 長島・鹿谷・岡本愛、リベロ 深野の、オール3年で挑みました。

1セット目は、相手は初戦だったということもあり、序盤から、サーブやコースを攻めた攻撃で得点を重ねることが出来ました。スタメンの3年はもちろん、ピンチサーバーとして途中出場した佐藤（2年）・鈴木（2年）の大活躍もあり、途中相手に行きかけた流れを取り戻し、1セット目を奪取する事ができました。

そのままの流れでいきたかった2セット目でしたが、相手が徐々に乗ってきて、1セット目に決まっていた攻撃が拾われ始めます。そこで少し焦りが出てしまい…凡ミスや弱気なミスが少しずつ出てきてしまいました。途中で岡本沙（2年）を投入すると、少し流れがこちらに傾き、離れていた点差が徐々に埋まっていきましたが…最後は追いつけず、19点で2セット目を落としてしまいました。

最終セットは、スタメンに岡本沙（2年）を起用。序盤、その岡本沙（2年）が相手のブロックをうまく利用した攻撃で得点を重ねます。守備も形が出来てきて、1セット目のような流れがイメージできる序盤でした。しかし中盤以降、不運なミス等が重なり、相手にリードを許してしまう展開に。長島（3年）を途中交代で投入したり、タイムを取ったりしてなんとか流れを戻したいと試行錯誤しますが、最後は我慢できず浮足立ってしまい、サーブレシーブやトスなどでミスが連発…。20点で負けてしまいました。



4月に顧問が変わり、限られた時間の中でこの大会に向けて練習を積んできました。守備範囲の確認を細かくしたり、試合運びのポイントを考えながらプレーしたり、「流れ」の掴み方を練習したりと、短い時間でしたが収穫の多い3週間でした。その練習してきた成果が発揮できた場面もたくさんありました。しかし、負けは負けです。悔しいですが、手ごたえも感じました。「このチームはもっとできる」、顧問としてはそう感じました。インターハイ予選まであと1ヵ月。コロナ禍で苦しい状況ですが、インターハイ予選で引退する3年生もいるので、なんとかいい形で大会を迎え、目標である「県大会出場」を果たしたいと思います。



無観客での開催ではありましたが、事前に多くの皆さんから声援を頂きました。たくさん力を貸していただき、感謝しています。また、保護者の皆様におかれましては観戦できないという状況の中、送迎等でたくさんのご尽力をいただき、本当にありがとうございました。今後も滑川総合女子バレー部を、どうぞよろしくお願いいたします。

顧問 真貝 千瑛